

観光の取り組みは？

町長

広く宣伝を展開する



米本 隆記 議員

【米本】 境港に寄港する貨客船や米子空港に発着する国際・国内線が増え、多くの人が訪れる。また、松江・鳥取道が開通し、京阪神や広島方面からの車の流れは変わってくる。

まさに、山陰が注目される時が来た。

今が観光地として売り込む最大のチャンスと思うがどうか。

【町長】 米子空港には追い風が吹いている。こうした情勢を格好の機会ととらえ、広範囲な宣伝活動を展開していく。大山観光局を中心に新商品を手がけ、各種イベントの魅力向上などに全力で取り組む。

農作物被害の対策は？

町長

猟友会に捕獲委託をする



イノシシが崩した土手

【米本】 近年、イノシシやシカの農作物への被害が拡大している。中山地区ではシカがブロッコリー畑に入り、食い荒している。イノシシも最近は民家近くまで降りている。

早急に対策を講じる必要があるのでは。

【町長】 引き続き猟友会に捕獲を委託し、購入した捕獲器も活用してもらおう。

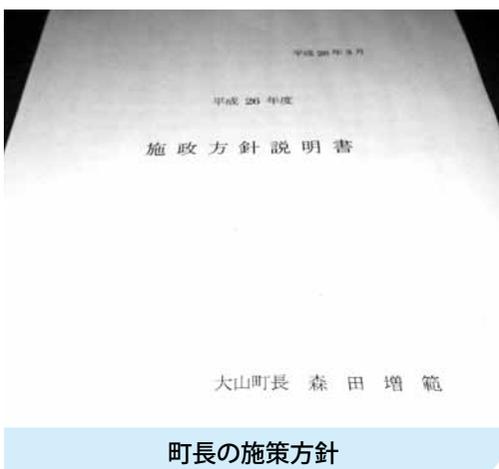
急増するシカの個体数削減にも積極的に取り組む。

捕獲従事者の不足もあり、県や関係機関と相談し、従事者を増やす取り組みもしていく。

公約実現の予算編成は？

町長

3つのテーマを柱に



町長の施策方針

【米本】 選挙公約を実現するために、平成26年度予算に反映したものは何か。

以前、財政について「選択と集中」と答弁されたが、厳しい予算の中で何に選択と集中し、予算編成したのか。

【町長】 3つのテーマをあげると、少子化・定住化対策、産業振興、町民参画になる。

予算は限られている。全体に目配りをしながら重点的に取り組む。